

政治を変えるチャンス!

7月の参院選

市民+野党 VS **自民・公明+補完勢力**

立憲主義 戦争法廃止

憲法破壊 戦争への道

野党は共闘 主権者が政治を動かす新しい時代が始まった

安倍政権の戦争する国づくりに反対する市民の行動は、ますます力強くひろがっています。その声に背中を押され、2月19日、野党5党が「戦争法廃止」「立憲主義回復」「安倍政権打倒」で一致し、選挙で協力して安倍政権を打倒する歴史的な合意にふみきました。すでに多くの1人区で野党統一予定候補が決まり、野党の勝利に向けてがんばっています。日本共産党は比例でも複数区でも躍進をめざして力をつくします。

日本共産党の勝利で 埼玉でも自公を少数派に

安倍自公政権は「憲法9条の下では集団的自衛権は行使できない」という従来の政府の憲法解釈をつつがえし、戦争法（安保法制）を施行しました。今度の参院選は、戦争法を廃止し、立憲主義（=憲法で権力を縛ること。民主主義の土台）を取り戻すことが問われます。

比例での日本共産党の躍進とともに、参院埼玉選挙区（定数3）では、「自民・公明勢力の一角を日本共産党の伊藤岳が突き崩すかどうか」とマスメディアも注目しています。日本共産党の勝利で、埼玉から自公を少数に追い込んで、「埼玉から日本の夜明け」をきりひらこうではありませんか。

がんばれ！伊藤岳

歴史的チャンスに

憲法9条を持つ日本が、海外で戦争する国に突き進む戦後最大のピンチに立たされています。しかし、政治参加の重要性にめざめた国民は、かつてない規模で立ち上がり声をあげています。安倍政権を倒して、国民の手で国民のための政権をつくる、歴史的チャンスです。私は戦争法廃止の連帯を広げながら、伊藤岳さんを精一杯応援します。

本田 宏 前埼玉県済生会 栗橋病院院長補佐



日本共産党

怒れる市民の代表

伊藤 岳

参議院 埼玉 県民運動委員長

いとう がく

Profile
2016年参議院埼玉選挙区にチャレンジ！いま、命とくらしに関わる問題が深刻です。だから、私は一人ひとりの声に耳を傾けることから始めたい。1960年川口市生まれ。草加中学校・越ヶ谷高校・文教大学卒業。民青同盟埼玉県委員長に。2010年、13年参院選に立候補。現在、日本共産党埼玉県常任委員、県民運動委員長。さいたま市浦和区在住。家族は妻・一子一男・母の5人家族。趣味はスポーツ観戦（特に野球と箱根駅伝）、映画鑑賞、好きな作家は井上ひさし

憲法9条を生かし

平和の先進国になろう



いとも戦地に?
従兄弟が自衛官で大宮駐屯地に勤務。海外の戦闘地域に行かされるのではと不安。戦争法廃止の署名を広げたい。



テロが不安...
日本がアメリカ軍と一緒に海外で戦争に参加したら、国内でもテロが起きるのでは?と不安です。



伊藤 岳 は平和が原点

政治の原点は祖母の教えです。特攻隊基地から南洋に向かう村の青年が、上空を3回旋回して別れを告げていった姿を何人も見送った祖母の口癖は、「岳、戦争だけはダメだ!」でした。先日、「未だ、とうとう海外への命令が出ました」と戦争法廃止署名にサインしてくれた女性がありました。安保関連法=戦争法なんて、やっぱりありません。私は、埼玉県民と、日本国民の誰一人として殺させない!

安保法=戦争法は廃止にする

日本は憲法9条で、海外で武力を行使することを固く禁じています。ところが多大な問題点が指摘され続ける安保法は、海外の“戦闘地域”に自衛隊を派兵し、米軍の兵たん支援にあたることを可能にしています。もし攻撃されたら?首相は「武器を使用する」と認めました。日本が海外の戦争に参加し、日本にテロを呼びこむ安保法=戦争法は、廃止しかありません。

自衛隊が「殺し、殺される」危険

自衛隊が派遣されている南スーダンに、政府軍が国連PKOを襲撃するなど内戦状態。国連も「武力紛争が続いている」と報告する危険な地域です。そんなところで武器を使うことは、憲法が禁じる武力行使そのものです。自衛隊員が「殺し、殺される」危険に直面。ひとたび相手の少年兵や民間人の命をうばってしまったらもうとにかえしがつきません。戦争法は、いまずぐ廃止するしかありません。

立憲主義をとりもどす

主権者である国民が、国家権力の暴走から自分たちの自由と権利をまもるために憲法をつくり、政府はその憲法にもとづいて政治をおこなう。これが立憲主義です。ところが安倍政権は、自民党政権下でもずっともってきた憲法9条の解釈を、勝手に変更し、この立憲主義を破壊。日本に立憲主義と民主主義のルールをとりもどすために、保守、革新や無党派など立場のちがいをこえて、みんなで力をあわせるときです。

国民・市民との共同で 未来をつくりま

日本共産党

安倍政権の暴走に対決 明確な改革プランを示す党

安倍政権の暴走に確かな足場を持って対決し、転換の展望・改革プランを指し示す党が今の日本には必要です。異常な「アメリカいなり」「財界中心」を特徴とする自民党政治を根本から変える綱領を持ち、プリーズに国民との公約を守る日本共産党の出番です。

国民と野党との共同 共同の力で政治を変える党

野党が共闘した北海道5区補選が注目されました。安倍自公政権を倒すために、市民の声に応じて野党が動いたのが野党共闘です。「立憲主義を取り戻す」という野党の共闘は、憲法を無視して暴走する独裁政治から、民主主義を取り戻す大義あるたたかいです。

現実的で合理的な 政権構想を持つ党

安倍政権を倒した後、どうい政府をつくるのかは避けて通れません。日本共産党は、戦争法廃止や、集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回を実行する政府——「国民連合政府」が必要だと主張しています。安倍政権に代わる現実的で合理的な政権構想を持つ党です。

埼玉の改革プランは中面へ

日本共産党 街頭演説

6月11日 14:00

大宮駅 西口

志位和夫 委員長が お話します。

政治を変えるチャンス!

7月の参院選

参議院 比例に挑戦! 元県議

おくだ智子

活動地域 ●北関東 (埼玉・茨城・栃木・群馬)

プロフィール
1968年12月、埼玉県鳩ヶ谷市(現川口市)生まれ。東京家政大学政学部栄養学科卒業。会社勤務を経て、1998年～2011年まで鳩ヶ谷市議会議員。2014年3月～11月まで埼玉県議会議員。2014年12月参議院議員選挙(埼玉2区、比例重複)に立候補。家族は夫、息子。

私は伊藤岳さんと力を合わせ、安倍自公政権によって壊された平和主義・立憲主義・民主主義をとりもどすため全力を尽くします。

制度解説 参議院選挙の投票方法は

1 選挙区の投票は 候補者の名前

2 比例代表の投票は 政党名

個人名でも投票できます。